



VOL.25

朝晩は少しずつ涼しくなっていますが日中はまだ暑い日が続いていますね。  
今年の夏、もみくunchiの利用のお子さんは、マイコプラズマ、アデノウイルス感染症や、  
風邪診断で夕方から夜にかけて発熱をしたり、発熱はなくても咳が続く症状のあるお子  
さんの利用が増えていました。現在流行している病気の中にはインフルエンザも聞かれ  
ています。インフルエンザは予防接種をすることでかかりにくくなったり、かかっても軽  
症で済むこともあります。かかりつけの医師に相談の上予防接種を行うことをお勧めし  
ます。病児保育ではインフルエンザでの利用も可能です。



## お薬のめていますか？



病院を受診するとほとんどの場合、病名や症状によりお薬が処方されます。

時々もみくunchiを利用のお子さんで「お薬がきらいで飲めない」とお聞きすることがあります。

お薬＝嫌な体験のイメージが出来てしまわないよう、まずは残したり吐き出してもいいので少しでも飲むことが出来たらほめてあげましょう。服薬ゼリーやオブラートを使うのもよいでしょう。お薬を飲むときの容器が好きなキャラクターのものや、スプーンやストローなど飲み方で飲めることもあります。どんな飲み方なら飲めるかお子さん自身に決めてもらいましょう。

オレンジ味のジュースやヨーグルトは、お薬のコーティングがはがれ苦みを増やし飲みにくくなる場合があります。

又、処方時に何か好きなものに混ぜて飲ませても大丈夫、といわれることもありますが、好きなものに混ぜて飲むことで、好きなものが苦手になることもあります。なるべくなら少量の白湯にとかし、そのあと口直しとしてジュースやお茶、アイスクリームやお菓子等を与えるのも方法です。

「これをのんだら咳が直って元気になれるよ」

「お熱下がったらしんどくなるからのんでみよう」等、

お薬をのむことで、症状が改善されることを伝えるようにしましょう。

この飲み方もOK!



現在利用お問い合わせがふえており、キャンセル待ちの予約も多くご迷惑おかけしております。  
体調回復や他の病児保育施設さんの利用、自宅看護等で予約キャンセルをされる場合は必ず電話もしくはメールにて連絡をお願いします。皆さんが可能な限り病児保育施設を利用できますよう、ご理解ご協力をお願いします。

病児病後児保育事業もみくunchi

〒780-0945 高知市本宮町 101-1 デイサービスこだま 2F

☎088-849-2484 開設日 日・祝日・年末年始を除く 8時~18時(予約も同じ)